

## 第2回 講演「情報のつくり方、守り方、広め方、つながり方」

新しいメディアであるソーシャルメディアとの付き合い方を学ぶ機会としてテーマを選びました。

情報の広がり方の例として、東日本大震災の際にどのようにツイートされ、情報発受診がされたか（例として在宅酸素をしている方が避難先記載し盗難にあった例 等）、を紹介され、3/11のツイートだけで7万件が確認されたこと、情報の提供・共有に役立っていたことが紹介されました。

また新聞社・通信社・放送局等のメディアもソーシャルメディアを活用しており、複数の情報が一気に集められる等ソーシャルメディアならではのデータ量を得られるメリットを紹介されました。

また「炎上」などについては、インターネットそのものというより、使いこなす力があるかどうかの問題であり、コミュニケーションが取れているかどうかの問題であることも示唆されました。

